

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	アラビア語II A (演習) A2201 Intermediate Arabic IIA				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究所 教授 岡 真理 非常勤講師 KHASHAN, Ammar			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及びアラビア語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	木3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
ネイティブの教員と連携しながらおこなう実践的な授業です。初級で標準アラビア語の基礎文法を学習した者を対象に、リスニング、スピーキング、ライティングに関して、より高度なアラビア語の運用能力を育成します。とくに、アラビア語作文を通して、アラビア語をアクティブに表現できるようになることを目指します。									
[到達目標]									
不規則動詞や関係節を含む、より複雑な文章を聴いて理解し、また、そうした文章をアクティブに話して書けるようになることを目指します。 レベル1：基礎文法を理解し、基本的なことがらを正しく、アラビア語で言える/書けるようになる。 レベル2：同じ意味のことを、別の表現を使って言える/書けるようになる。 レベル3：より高度な表現を使って言える/書けるようになる。									
[授業計画と内容]									
オリジナル・テキストを使用します。 自己紹介、京都の紹介、大学の紹介、故郷の紹介、趣味、夏休みの計画などをテーマに関し、1～3回の授業をおこないます。 それぞれのテーマについて書かれたアラビア語のテキストを用いて、 1) 読んで、理解する(リーディング) 2) テキストを声に出して読む(リーディング) 3) 質問を聴いて、口頭で応答する(リスニング、スピーキング) 4) 質問を読んで、書いて応答する(ライティング) 5) 習った表現を使って、アラビア語で自分自身について表現する(ライティング、スピーキング) という練習をおこないます。 毎回、課題を出します。 また、適宜、小テストをおこないます。									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
----- アラビア語II A (演習) A2201(2)へ続く -----									

アラビア語II A (演習) A2201(2)

【成績評価の方法・観点】

授業における積極的な姿勢、課題への取り組み方、小テストおよび期末テストで総合的に判断します。
成績評価の基準については授業中に指示します。

【教科書】

プリントを配布します。

【授業外学修（予習・復習）等】

毎回、課題を出します。
学習したことを着実に積み重ねるよう、自学自習してください。

【その他（オフィスアワー等）】

アクティブな運用能力は、実践的に運用すること、つまり失敗を重ねることによってしか、身につけません。
授業では、果敢にアラビア語で発言してください。